

## 基本施策 <4. その他生活サービスと子育て支援>

### (1) 「声の広報」作成

広報うみや社協だよりを音訳ボランティアにご協力いただき「声の広報」を作成しています。

図書館でも録音 CD の貸出を行っているところですが、目の不自由な方に限らず、誰でも聞くことができるよう、平成 30 年 11 月から社協のホームページからも試聴できるようにしています。

### (2) 車いすの貸出

車いすは賛助会員にご加入いただいた方であれば、利用できる住民サービスです（※一部条件あり）。平成 30 年度借用目的で一番多いのが、1～2 日の主に通院や外出時の移動手段としての利用でした。平成 31 年度の見直しとしては、最長 6 カ月間更新できるようになっていた利用期間を 3 カ月間に短縮し、より多くの方にご利用していただけるようにします。

車いす貸出件数	(H29) 47 件	(H30 見込) 58 件	目標	(H31) 65 件
---------	------------	---------------	----	------------

### (3) レクリエーショングッズの貸出

社協のレクリエーショングッズはホームページに掲載していますので、サロン以外への貸出が多い状況です。特に地域の子ども会の利用が多く、次に老人クラブという順になっています。

ただ、レクグッズも使用するたびに破損や色落ちなどで古くなってきますので、新しいグッズを購入できるよう、プルタブ（ジュースの缶等についているフタ）を集め、グッズ購入資金に充てます。

レクリエーショングッズ貸出件数	(H29) 52 件	(H30 見込) 45 件	目標	(H31) 50 件
-----------------	------------	---------------	----	------------

### (4) おもちゃ病院うみの開院

おもちゃ病院うみは、開院して 9 年となり、メディアやイベント等で認知度も上がったため、町外からの来院者が増えています。動かなくなったおもちゃを捨てるのではなく、修理し再度使えるようにすることで、子どもたちに物を大事にする心をはぐくみ、また修理するボランティアと子どもたちが共通の喜びをもてることが病院の良さであると考えます。

おもちゃ病院診察件数	(H29) 135 件	(H30 見込) 141 件	目標	(H31) 150 件
------------	-------------	----------------	----	-------------

### (5) 子育てサロン、子育て支援センターへのクリスマスプレゼント配布

社協事業の中でも子育て世代に社会福祉協議会の存在を知ってもらえる一つ的手段として、子育てサロンや子育て支援センターへクリスマスプレゼントの配布を行っています。小さなお子さんでも安心して食べられる安全なお菓子を配布しており、平成 30 年度は好評で準備していたお菓子が不足するほどでした。今後も、ファミリー・サポート・センターの事業や子育てに役立つ情報紙などを添えるなど、社協 PR に力を入れます。

クリスマスプレゼント配布件数	(H29) 102 ケ	(H30) 131 ケ	目標	(H31) 150 ケ
----------------	-------------	-------------	----	-------------

### (6) 子ども会育成会連絡協議会への活動助成

子ども会育成会連絡協議会への助成を行うとともに、活動に対する支援を行います。